

# 会 議 録 (概 要)

1 会議名	第8回和島地域コミュニティ検討委員会
2 開催日時	令和3年4月20日（火） 19:00～20:50
3 開催場所	和島保健センター1階「検診ホール」
4 出席者名	<p><b>【委員】9名</b></p> <p style="padding-left: 40px;">中村 義久 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">佐々木 清 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">佐々木理江子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">中村 陽子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">平澤 勝司 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">早川 亜由美 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">菊地 恵美子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">早川 昌美 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">久住 博 委員</p> <p><b>【長岡市（事務局）】</b></p> <p style="padding-left: 40px;">金垣和島支所長</p> <p style="padding-left: 40px;">和島支所地域振興・市民生活課 池田課長</p> <p style="padding-left: 80px;">結城係長</p> <p style="padding-left: 80px;">池田主査</p> <p style="padding-left: 80px;">松本技師</p> <p style="padding-left: 40px;">市民協働推進部市民協働課 勝沼課長補佐</p> <p><b>【オブザーバー】</b></p> <p style="padding-left: 40px;">ながおか市民協働センター 渡辺センター長</p>
5 欠席者名	なし
6 議題	<p>(議題)</p> <p>(1)コミュニティ協議会の組織構成の検討</p> <p>(2)活動団体間の意見交換についての検討</p>
7 会議結果 の概要	<p>(1)コミュニティ協議会の組織構成の検討 運営委員会・企画調整委員会の構成等について検討、現行案の組織 構成、委員数等を修正し決定した。</p> <p>(2)活動団体間の意見交換についての検討</p>

	活動団体間の意見交換・ワークショップの開催方法について協議し、5月下旬を第1期開催時期として実施することを決定。
8 内 容	
事務局長	<p>【1開会】</p> <p>&lt;&lt;省略&gt;&gt;</p> <p>【2あいさつ】</p> <p>&lt;&lt;省略&gt;&gt;</p> <p>和島支所長 &lt;&lt;省略&gt;&gt;</p> <p>【3議題】</p> <p>(1) コミュニティ協議会の組織構成の検討</p> <p>事務局 (資料について説明)</p> <p>委員長</p> <p>まず、前回会議でも事務局から説明のあった、組織構成の検討事項と組織図案について協議します。前回会議でも、協議会内で部会ごとの横の繋がりをどう保つか、運営員委員会が議決する前にどうやって意見を集約・調整するかということを、事務局提案の組織図案により協議したと思います。</p> <p>資料に組織図①から③とありますが、①は運営委員会の下に企画調整委員会を設けてそこで協議する案。②は運営委員会を大きくして、運営委員会の中で企画調整会議を行う案。③はさらに公聴会を設けて、広く地域住民からの意見を聞く、という案でした。</p> <p>委員</p> <p>③の案について質問なんですけど、公聴会はいつ実施して、その意見をいつ反映させるのかが不明確かな、という疑問がありました。</p> <p>委員長</p> <p>おっしゃる通りと思います。公聴会が何のために実施するかが重要だと思うので、基本的には会に参加している部会の意見が反映されるのが大事なかなと思います。</p> <p>広く意見を聞くのなら、他の地域の例であったように、公聴会を常設せずに随時開催して聞き取っていくことでも可能かなと思います。</p> <p>組織の構成は不具合があった時に修正していくことが出来ると思いますが、初めに作ってしまうと負担かもしれません。</p> <p>委員</p> <p>②の案では企画調整委員会の機能を運営員委員会の中に入れておく案になっていますが、①の案の様に別の会議とする意義はありますか。企画調整委員会という別会議にするかどうかは別として、横の繋がりは絶対必要なのかなと思います。</p> <p>委員長</p> <p>企画調整委員会があると、議決機関である運営委員会で協議する前に、</p>

	<p>各部会間で内容を検討したりするので、直接議案が上がってくるよりも運営委員会は検討しやすいと思います。</p> <p>運営委員会は、学校の校長先生等の外部の人、有識者のような会議として、企画調整に直接関わらない人たちの意見というのがそこで反映されるということも大事なかなと思います。</p>
委員	<p>①の案が良いと思うので、まずはこれを基本に考えていけば良いのではないのでしょうか。組織が出来上がった後に変更することもできると思います。</p>
委員長	<p>まずは①の案をベースに検討していきましょう。</p> <p>(委員一同賛同する)</p>
委員長	<p>次に、協議会の協力団体についてお話ししたいと思います。</p> <p>資料にあるとおり、和島公民館、社会福祉協議会、児童クラブ、子育ての駅、集落区長、小中学校PTA、こども園保護者会について、それぞれ、協議会・部会の中に入ってもらった方が良いか、外部の協力団体としてもらった方が良いか。皆さんから意見を聞きたいと思います。</p> <p>現在の組織図案で協力団体とされている、和島公民館、社会福祉協議会、児童クラブ、子育ての駅は、それぞれ既に持っている事業・予算が大きいので、外部の協力団体として、事業を実施する際に随時協力していけばよいのでは、と思いますがどうですか。</p>
委員	<p>児童クラブは、何かイベントがあったときに、コミュニティ組織とお互いに協力・参加するのが現時点での接点なのかなと思うので、まずは協力団体として良いのではと思う。</p>
委員長	<p>集落区長とPTAは多くの人を代表してもらっている人なので、町づくり部会に入ってもらっている消防団と同じように、コミュニティ協議会の中に入って、活動していってもらいたい団体だと思っています。</p> <p>集落区長とPTAは現在の案でまちづくり部会に入ってもらっているが、むしろ、部会の外に出して、協議会の色々な分野に協力してもらった方が良い。</p> <p>集落区長については、以前の検討委員会でも、郷単位で代表を出して区長会を構成する、という意見もあったと思います。</p>
委員	<p>集落区長については、任期もそれぞれ違って、選挙で決める集落や順番でやっている集落がある等、集落ごとに温度差があると思います。また、今まで区長会のような区長同士の横の繋がりもない中で、今から区長会を作って代表がコミュニティ協議会に参加するというのは、現実的ではないかもしれません。</p>
委員長	<p>区長会を作って代表を決めるのが難しければ、各区長がまちづくり部会の部会員として全て中に入ってもらって、その中で横の繋がりをもってもらうほうが、自然かもしれません。</p>
事務局	<p>前回の会議の中でも、昨年秋の区長会議でのアンケート結果をお示しし</p>

	<p>ましたが、全ての集落からコミュニティ協議会に参加する、という意見が最多数でした。</p> <p>協議会への参加について、集落区長さんには一定のご理解をいただいているものと思っておりますが、説明会等では、どういう立場で参加して、何をするのかというのがわからないと判断しようがない、という意見はいただいています。</p>
委員	<p>区長会議とかの集まりで、お互いの集落の問題点や良い事例、区長会が必要だから任期を合わせる等、様々な意見交換ができるようになれば良いですね。</p>
委員	<p>任期の長い区長さんでもないと、自分の仕事を把握するうちに任期が終わってしまって、自分の集落や集落間の課題を検討するところまでいかないで終わってしまうことが多い。</p> <p>皆さん1年から2年の任期で変わってしまうし、問題点を感じながらもアクションを起こせないまま任期が終わる、というのが現状だと思います。</p>
委員長	<p>そういった現状を踏まえれば、各区長がまちづくり部会の部会員として、情報交換とか協議ができるようになれば良いと思う。</p> <p>また、運営委員会の構成について、小中学校・こども園のPTA会長・保護者会長、消防団の他、小中学校の校長、こども園園長のような、外部の人達、有識者の人達をちょっと入れたほうが良いと思いますが、いかがでしょうか。</p>
協働センター	<p>有識者という意味では、社会福祉協議会は協力団体ということですが、各合併地域ごとに社協の支所がある他に、地区社協という地域の人たちの協議会のようなものがあって、他のコミセンでも地区社協と連携を取って活動していると思います。</p>
委員長	<p>では社会福祉協議会も地域で福祉活動をまとめているところでもあるので、地区社協の方も運営委員会に入ってもらった方が良いと思います。</p> <p>運営委員会は現行案での委員に加えて、小中学校長、こども園長、地区社協から参加してもらうことで皆さんいかがでしょうか。</p> <p>(委員一同賛同する)</p>
委員長	<p>次に、企画調整委員会の構成についてですが、各部会からは部会長が集まるだけで良いでしょうか。</p>
委員	<p>部会長だけで話し合いするのは負担が大きいので、各部会の副部長まで集まって話し合いをするのが妥当だと思います。副部長まで参加すると11名になりますが。</p>
委員長	<p>企画調整委員会では事業のプレゼンも必要なので、議決権のある11名の他に、部会員からも参加できるようにしてはどうでしょうか。</p> <p>また、企画調整委員会で協議会の会長・副会長が参加すると運営委員会との差が小さくなって、結局運営委員会が決めることになってしまうの</p>

	で、議事進行は事務局・センター長が行ってはどうでしょうか。
委員	特に協議会がスタートして間もない時には、企画調整委員会に参加する委員の方々も不安だと思うので、事務局なり会をまとめるような人がいないと収拾がつかないと思います。
委員	私の地元のコミュニティセンターでも、会議に事務局も参加していたイメージがあるので、事務局・センター長が企画調整委員会のまとめ役を担えば良いのではないのでしょうか。
委員長	では、センター長が進行することによろしいのでしょうか。運営委員会の会長副会長が、企画調整委員会をまとめることになると、予算を決める人達で協議することになってしまう。
委員	すみません全然違う話かもしれないですけど、その企画調整委員会や各部会の会議で各部会の活動が決まってくるんだと思うんですが、いきなり何かイベント行事をやらされるわけではないですよね。
委員長	そうですね。それはこの後でも協議するワークショップの中で、自分たちが何をできるかっていうところから考えていくことになると思います。各部会ごとになって、自分たちが何かできる環境・土壌を考えて、作っていくということが大事だと思います。
委員	ワークショップの中で、各活動団体が今現在の自分たちの活動が変わってしまうとか、事業をしなければならぬと思われると、コミュニティ協議会自体が取っつきにくくなってしまおうと思います。
委員長	事業をしなければならぬというより、できることしかできないので、今自分たちにできることから始めていくしかない。この協議会が色んな事業を数多くできるようになるには何年かかかると思います。協議会の設立当初は、支所の方からも「こういったことを皆さんで話してみませんか」というような情報提供や、活動の支援をしてもらう必要が当然あると思います。
委員	無理に活動費を使う活動をしなくても良いですよ。各部会内で情報交換するだけであれば、運営委員会や企画調整委員会で協議することもないと思います。
委員	例えばまちづくり部会だけでも40の団体があって、その中で意見をまとめていくというのは大変な話だと思います。
委員	活動団体の中には、今現在自分たちはやりたい活動ができているのに、これ以上何をするんですかという不安はあるように思います。説明会でも、地域のためにしたいこと、必要なことをしましょうという話もありましたが、何かしなければいけないんだろうかという不安があるのだと思います。
委員	新しい事業を実施するのが負担なのであれば、今現在活動している内容

委員	<p>を、コミュニティ協議会の事業として部会の構成員と一緒に実施していく、という考えで進めていけば良いのではないだろうか。</p> <p>自分達の団体の活動だけでなく、部会として共通の取り組みをしてみましょう、という説明がなかなか伝わっていないんじゃないか、という印象はあります。</p> <p>例えば、支所の職員がどんどん減ってきている中で、今は和島支所が実施している生涯学習フェスティバルについて、文化部会で検討・実施してくれないかっていう方がイメージしやすいのかもしれない。</p> <p>説明会の中で、支所で実施していることをやってもらうわけではなく、皆さんがしたい事をしてください、と説明されると余計わかりにくくなる気がします。</p>
委員長	<p>意見をまとめたり、事業を作っていくというのは大変だと思いますが、多分通らなければいけない道だと思います。</p> <p>今の活動で満足している人達からすればこれ以上何をするのか、という疑問もあると思うんですが、とはいえ地域にいろんな課題はあるわけで、ワークショップ等で団体ごとの意見交換をしていく中で、違った視点が出てくるのではないかと思います。</p> <p>現実的には、文化部会では生涯学習フェスティバルとか、スポーツ部会であれば運動会とか、支所の方から考えるテーマとか題材を挙げてもらってスタートするというのも良いですね。</p> <p>そうした話を進めていく中で、企画調整委員会で別の部会に相談してみようかとか、検討が深まっていくのではないのでしょうか。</p> <p>話を戻しますが、組織の構成としては、企画調整委員会は各部会から正副部会長の2名で全8名、司会・まとめ役として事務局・センター長に入ってもらう。運営委員会は、会長1名、副会長2名、各部会長4名、小中学校PTA会長・こども園保護者3名、小中学校長・こども園長3名、地区社協1名、消防団和島方面隊1名の全15名。協力団体は現行案のとおりということによいでしょうか。</p> <p>(委員一同賛同する)</p> <p>(2) 活動団体間の意見交換についての検討</p>
事務局	<p>(資料について説明)</p>
委員長	<p>事務局案は今把握している活動団体 113 団体全てに案内する他、集落回覧等で団体に属していないの一般の方にも案内するという案ですよ。</p>
事務局	<p>この方法でやると、例えばスポーツ部会は5月何日と決めてしまうので、スポーツ部会の話をしたと思う方でもその日に都合が合わなければ、ワークショップの第1期は参加できません。</p> <p>とはいえ、地域の各分野を代表する組織が少ない中で、不公平がないように案内すると 100 団体以上に案内することになり、なかなか回数を増やすのは難しいと考えています。</p>
委員長	<p>昨年度から説明会を進めてきているので、各部会ごとに話し合っ</p>

	<p>を深めてもらった方が良い。部会で日程を分けずにどの日に参加してもらっても良いですよ、とするのは今は難しいので、日程についてはご了承くださいしかかないかなと思う。</p>
委員	<p>代表者でない人が参加するケースもあると思うが、各団体の参加者が一人だけとなると、その方がその会を代表できるかという不安もある。</p>
委員長	<p>団体によって様々なケースがあると思うが、その方が会を代表していてもらうしかないと思う。</p>
委員	<p>色んな方が参加される中で、先程もお話があったように、何か事業をやらなければならないという負担感があると、協議会への拒否感が出てくるのが不安に思います。 例えば各スポーツ教室は共通の課題である参加者募集のための体験会の開催は関心があるが、スポーツイベントを新たに実施するのは負担があるとか考えられるので、進め方・投げかけ方は考える必要があります。</p>
委員長	<p>それはワークショップの中で、参加者ができること、事業の内容をよく話し合っていくことで解決していくべきだと思います。</p>
委員	<p>案内する対象に、各地区のいきいきサロンが上がっているが、地区の高齢者が月に1・2回程度活動する団体で、全てに参加打診するのは負担ではないかという気がします。各地域だけで成り立っているものなので、無理に他所と関わらなくて良いと考えているかもしれません。</p>
委員長	<p>一部だけに案内するわけにはいかないのです、案内をしてみて、各団体から判断してもらえないのではないかと思います。</p>
委員	<p>各地域のスポーツ普及員や老人クラブには案内しないのでしょうか。</p>
事務局	<p>他にも交通安全協会等のように、各集落から委員を出してもらっているケースは方はそれ以外の分野でもあるわけで、そこまで入れると113団体では済まなくなるので、今回は除かせてもらいました。 また、老連の様に連合体として代表がある組織は代表の方に御案内することとしたいと思います。</p>
委員長	<p>今後はわかりませんが、とりあえずは昨年度説明会も声掛けしてきた113団体をベースに進んでいきませんか。</p>
事務局	<p>ワークショップについて、先程のお話の中でも「抱える課題」や「したいことは何ですか」という聞き方だとプレッシャーだと思われるという御意見ありましたが、進め方について御意見ありませんか。</p>
委員	<p>例えば、ワークショップの中で活動内容の案が出てきた中で、それをしなければならなくなると、負担は大きいと思う。今回ワークショップで、実際に実施する内容を決めてしまうのでしょうか。</p>
事務局	<p>検討結果報告書の作成や、施設の検討にも必要ですので、各部会がどん</p>

<p>委員長</p> <p>委員</p> <p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p> <p>事務局</p>	<p>な活動をする部会なのかまでは決めていきたいと思います。      とはいえ、ワークショップの中で出た活動内容が令和5年にはできないので数年後に実施を目指すとか、準備委員会の中でもっと別の活動の案が出た、とか変わっていくことは考えられると思います。      資料の中でもワークショップの目的として挙げているとおり、活動内容の案を作ることを通して、参加される方の意識向上を目指していきたいと考えています。</p> <p>各部会ごとに部会のあるべき形をイメージして作ってもらうというのが大事な所ですし、すぐ実行できるものとかいつかわからないけどやれたらいいものとか、こういう活動はできないとか、先ほどからお話しいただいた意見が出てきて決まっていくものと思っています。</p> <p>この資料の表現だと硬いので、もう少しソフトな表現にした方が良いと思います。現状で満足しているのに、すべきことは何か、という表現はやや強い言い方ではと思います。</p> <p>部会の中で、できる事やできない事に気が付く、共有できる、というところまでいってもらえればがいいかなと思います。      タイミングは考えなければいけないが、支所の方からこういうことをして考えてみたらどうですかとかっていうアイデアをもらわないといけないかもしれません。</p> <p>5月下旬をワークショップの第1期の開催時期と考えていますが、その後6月中旬くらい、次回の検討委員会を開催させていただいて、意見の内容であるとかを受けて検討をいただきたいと思います。</p> <p>それはすごく大事だと思いますので、第1期のワークショップの中で出てくる参加者の皆さんの意見や戸惑い等、聞きながら検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>また次回の会議については改めてご連絡いたします。      今日は本当にありがとうございました。</p>
<p>9 資料等</p>	<p>別添のとおり</p>